

# 「有田焼創業400年を経て 肥前窯業圏 次乃 100年へ向けて 何が望まれているか 何をすべきか」

## プログラム

1. 開会挨拶 (14時00分～14時5分)  
佐賀大学 肥前セラミック研究センターセンター長  
一ノ瀬弘道

2. 基調講演 (14時5分～14時45分)  
人間国宝、佐賀県・有田陶芸協会会長、佐賀大学客員教授  
今泉今右衛門氏  
題目：今右衛門における伝統

3. 講演 (14時45分～15時25分)  
佐賀県立九州陶磁文化館館長  
鈴田由紀夫氏  
題目：時代で変わる有田焼の役割

\*\*\*\*\* 休憩 \*\*\*\*\*  
(15時25分～15時45分)

4. 講演 (15時45分～16時25分)  
日本セラミックス協会陶磁器部会会長、株式会社 LIXIL  
渡邊修氏  
題目：陶磁器質タイルの最新技術動向と将来展望

5. 講演 (16時25分～16時55分)  
有田陶芸協会名誉会長  
河口純一氏  
題目：肥前磁器(有田焼)の原料について

6. 講演 (16時55分～17時30分)  
プロモダクション代表、佐賀大学客員研究員  
浜野貴晴氏  
題目：“プロジェクト”をデザインする  
ー地域産業における事業化支援の試みー

7. 閉会挨拶 (17時30分～17時35分)  
日本セラミックス協会九州支部支部長、TOTO 株式会社  
山口英明氏

## 研究成果合同発表会

(ポスター発表、13時30分～)

会場ロビーにおいて、佐賀大学 肥前セラミック研究センター、  
佐賀県窯業技術センター、長崎県窯業技術センターのポスターに  
よる研究成果合同発表会を同時開催します。

講演会前後や休憩中にご覧ください。

2016年の有田焼創業400年から2年過ぎた  
今、伝統芸術、文化歴史、陶磁器産業、原料、  
技術、海外展開など伊万里有田焼を中心とする  
肥前窯業永続性のための転換期を我々は迎えて  
います。次の100年へ向けて、時代は何を望  
んでいるのか、我々は何をすべきかを考え進ん  
でいくため、地元窯業界や日本窯業を代表する  
各方面の先生方より、ご提言をいただきます。

日時 平成30年 **12月14日(金)**  
14時00分～17時35分

場所 **佐賀県窯業技術センター**  
〒844-0022 佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙 3037-7  
Tel.0955-43-2185

参加費 **無料**

お申込  
締切 **12月3日(月)**  
(定員150名)



主催 **佐賀大学 肥前セラミック研究センター**

共催 日本セラミックス協会陶磁器部会、日本セラミックス協会九州  
支部、有田ニューセラミックス研究会

協賛 佐賀県窯業技術センター、長崎県窯業技術センター

後援 九州陶磁文化館、有田町、有田商工会議所、佐賀県陶芸協会、  
有田陶芸協会、佐賀県陶磁器工業協同組合、  
肥前陶磁器商工協同組合、唐津焼協同組合、肥前陶土工業協同  
組合、九州ファインセラミックス・テクノフォーラム、  
日本セラミックス協会東海支部



**[演者のご経歴]**



**今泉今右衛門 氏**

人間国宝、佐賀県陶芸協会会長、有田陶芸協会会長、佐賀大学客員教授  
 1985年 武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業  
 2002年 14代 今泉今右衛門を襲名  
 2009年 紫綬褒章授章  
 2014年 重要無形文化財「色絵磁器」の保持者（人間国宝）に認定  
 非常に多数の受賞や役職、審査員等を歴任  
 佐賀県、日本を代表する陶芸家のおひとり



**鈴木由紀夫 氏**

佐賀県立九州陶磁文化館館長  
 1979年 九州芸術工科大学大学院修士課程修了  
 1980年 佐賀県立九州陶磁文化館設立当時から学芸員として活躍  
 2010年 同館館長  
 日本の陶磁器、有田焼における権威者であり、その歴史と21世紀までの変遷に詳しい専門家  
 最近の著作監修では2015年「明治有田 超絶の美」が有名



**渡邊修 氏**

日本セラミックス協会陶磁器部会会長、株式会社 LIXIL タイル事業部  
 1983年 千葉大学大学院工学研究科修士課程修了  
 1983年 伊奈製陶株入社（以後、INAX、LIXILと社名変更）  
 1991年 ユニバーサルクレイ株出向（5年間）  
 2006年 東北大学大学院環境科学科博士課程にて学位取得  
 入社以来、セラミックタイルの材料・製造プロセス研究開発に携わる有識者



**河口純一 氏**

有田陶芸協会名誉会長  
 1954年 有田工業業科卒業  
 1993年 佐賀県窯業技術センター所長  
 1996年 佐賀県立有田窯業大学校教授  
 2008年 有田陶芸協会会長  
 その他、佐賀県陶芸協会副会長等を歴任  
 2014年の文部科学大臣表彰をはじめ佐賀県知事賞など地域貢献や陶芸での受賞歴多数  
 陶芸家としてはもとより陶磁器の科学的な見識の持ち主として信頼が厚い有識者



**浜野貴晴 氏**

promoduction 代表、佐賀大学客員研究員、佐賀県窯業技術センター外部アドバイザー、Creative Residency in Arita 外部専門委員  
 1997年 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了  
 同年 GK 設計の都市・環境デザイン担当  
 2004年 エレファントデザインの DTO 事業部長兼「空想生活」制作部長  
 2006年 promoduction（プロモダクション）設立  
 2014年から佐賀県窯業技術センター任期付特別研究員として有田焼創業 400 年事業へ大きく貢献  
 これまでグッドデザイン賞など受賞歴多数  
 陶磁器商品開発や産地活性化に関する事業化など実績多数  
 肥前地区で信頼が厚い事業化デザイン・ディレクター/プロジェクト・オーガナイザー

**[お申込・お問い合わせ先]**

※Fax の場合は、下段の参加申込書に必要事項をご記入の上、ご送信下さい。

※e-mail の場合は、①氏名、②所属、③連絡先（e-mail）、④会場までの交通手段を明記の上、下記アドレスまでお申し込みください。

※お申込締切 12月3日（月）（定員 150名）

佐賀大学 肥前セラミック研究センター 矢田光徳

**E-mail : yada@cc.saga-u.ac.jp TEL : 0952-28-8682 FAX : 0952-28-8548**

**参加申込書**

①氏名	②所属
③連絡先	④会場までの交通手段
e-mail	（ご利用の交通手段に○をお付け下さい。） 自家用車 ・ JR ・ その他
Tel.	
Fax.	